



まちを彩るイルミネーション

11月・12月・1月会議

新年の挨拶（全員写真）	2 P
令和4年12月会議	3 P
会計別毎質疑・条例	4 P
11月会議・令和5年1月会議	5 P
一般質問（4名）	6 P
委員会活動レポート	11 P
「風の人・土の人」・編集後記	12 P

し か ま 議 会 だ よ り

第83号

令和5年2月1日発行

我がまちに 夢と希望と生きがいを!!

本年も議員全員で取り組んでまいります



色麻町議会議員一同

令和4年度

**補正
予算**

**一般会計補正額6,471万円増
総額49億7,128万円**

**12月
会議**
12月6日～7日

主な歳入

町税（町民税・固定資産税）	4,819万円の増
国有提供施設等所在市町村助成交付金	952万円の増
特定防衛施設周辺整備調整交付金	1,348万円の増
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	4,354万円の増
放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金	1,067万円の減

主な歳出

○社会福祉サービス事業者に対する奨励金 社会福祉サービスの継続した提供を図ります	340万円の増
○農業経営支援を目的に経費の一部を支援 対象面積2,065haに、10a当り1,600円を支給します	3,304万円の増
○施設園芸農家支援として経費の一部を支援 加温装置設置施設に重油1ℓ当り25円を支給します	22万円の増
○畜産農家支援として経費の一部を支援 1頭当り肥育牛3,000円、繁殖牛1,300円、乳用牛4,900円	587万円の増
○公共施設の指定管理を行っている事業者へ補助 令和4年4月～7月と平成31年同月を比較し減少高に応じて交付	400万円の増
○一時保管牧草農地還元業務委託料	2,135万円の減
○学校給食センターエアコン改修工事	2,000万円の増

令和4年12月会議（12月6日～7日まで開会）
補正予算
4件
・
条例改正等
4件
を原案可決

特別会計

会計の種類	補正	予算の総額
介護保険	※債務負担行為補正	8億1,548万円
下水道事業	歳出予算の組み替え	3億8,500万円
水道事業	歳出予算の組み替え	1億9,168万円

※債務負担行為補正とは…あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておきます。

一般会計補正予算質疑

財産管理費

福田議員

購入予定していた公用車購入費580万円を減額した理由は。

鶴谷総務課長

特定防衛の再編関連訓練移転等交付金を活用して予算化したが、学校給食センターのエアコンが壊れたのでエアコン修理を優先し、今回減額しました。

障害者福祉費

相原議員

障害者福祉費の返還内容は。

浅野保健福祉課長

障害者の福祉サービスは、国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1で構成されています。事務手続は5月に年間実績を見込み交付申請し、11月に4月から9月までの実績を踏まえ変更交付申請します。この事業の精

算は実績報告を行い翌年度になりますので、今回補正しました。

新型コロナウイルス感染症対策費

相原議員

400万円計上したコロナ対策の事業内容は。

山田産業振興課長

対象者は公共施設の指定管理を行っている事業者で、要件としては令和4年4月～7月と平成31年同月を比較し減少高に応じて交付する。減少した場合（1日当り）の交付額は次のとおりです。
1万～2万未満 50万円
2万～4万未満 100万円
4万～6万未満 200万円
6万以上 300万円

公民館費

小川議員

公用車新規登録手数料

が今回計上されているが、その内容は。

山崎公民館長

公用車購入に際し当初は1万8000円を計上しましたが、指名競争入札段階で手数料の金額に誤差が生じました。よって今回手数料6万3000円の不足分4万5000円を補正で計上しました。

債務負担行為補正

天野議員

債務負担行為補正の自働体外式除細動器の借上については、借上ではなく購入することも検討すべきではないか。

町長

物によりサービスやアフターの関係でよく調査しなければならぬが、購入することも選択として意識しておきます。

条例改正

色麻町職員の定年等に関する条例の全部改正

令和3年6月に地方公務員法の一部改正する法律が（令和5年4月1日）施行された。この改正に伴い条文の全部を改正する。

改正する条例

- 第1章 総則
- 第2章 定年制度
- 第3章 管理監督職務上限年齢制
- 第4章 定年前再任用短時間勤務制
- 第5章 雑則

原案可決

色麻町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

色麻町職員の定年等の全面改正に伴い、条文を制定する。

制定する条例

色麻町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例 他10件
原案可決

義務教育学校の設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

小中一貫校色麻小学校・中学校は令和5年4年1日に義務教育学校へ移行するため、関係条例の整理に関する条例を制定する。

移行して、2人の教頭先生と新たに副校長を迎え、小中の垣根を超えた小中一貫教育の取り組みの一層の充実を図る。

又、9年間の学びを地域ぐるみで支えるためにコミュニティ、スクール（学校運営協議会）を導入し、児童生徒の豊かな学びと成長を支える。

制定する条例

色麻町立学校の設置に関する条例 他4件
原案可決

補正 予算

380万円を増額 総額49億657万5,000円

令和4年
定例会
11月会議
11月28日

今回は、主に職員給与と手当等に要する補正予算

条例の一部改正

●色麻町職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告による国の給与法改正に基づき、月例給で平均0.3%、ボーナスで0.1カ月の引き上げを行う改正です。

●色麻町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

人事院勧告による国の給与法改正に基づき、一級で1.7%、二級で1.1%の引き上げを行う改正です。

●色麻町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

期末手当を0.05カ月、引き上げする改正です。

●色麻町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

期末手当を0.05カ月、引き上げする改正です。

補正 予算

4,443万4,000円を増額 総額50億1,571万8,000円

令和5年
定例会
1月会議
1月5日

会期の決定

通年議会の会期を、1月5日から12月28日までの358日間と決定しました。

主な事業概要	事業費
児童医療費の助成基金積立金	2,398万1千円
振興作物等作付継続支援金	1,845万7千円

条例制定	色麻町児童医療費の助成基金条例
	特定防衛施設周辺整備調整交付金を財源に、児童医療費の助成事業に要する経費に充てるために基金を設置する。

請願書の採択結果	(仮称) ウィンドファーム八森山事業計画の白紙撤回を求める請願について、特別委員会で8回の審査を行った結果、採択すべきものと決しました。町長には、請願者の願意を最大限くみ取り、事業計画の白紙撤回を強く要請することを求める。

賛成 7人
反対 4人

出席議員数				賛成			反対			総投票数		
12				7			4			11		
○	○	○	○	X	X	-	○	○	X	X	○	-
1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	8番	9番	10番	11番	12番	13番
大内直子	佐藤忍	相原和洋	白井幸吉	河野諭	小川一男	佐藤貞善	工藤昭憲	今野公勇	天野秀実	山田康雄	福田弘	中山哲

一般質問

町政を問う



4人の議員が登壇

① 河野 諭議員.....7P

- ①風力発電について
- ②企業版ふるさと納税について
- ③高齢者等タクシー利用助成事業について

② 白井 幸吉議員.....8P

- ①令和5年度の当初予算編成について
- ②町が主催する行事を再開する判断について

③ 大内 直子議員.....9P

- ①風力発電と再生可能エネルギーについて

④ 福田 弘議員.....10P

- ①放課後児童クラブ（学童保育）の対象児童等について
- ②放課後児童クラブ（学童保育）利用料金減免適用条件の拡大及び利用料金について



「議会だより」に掲載する一般質問の内容は、紙面の関係上、質問を要約し掲載しています。詳細については色麻町議会ホームページに掲載している会議録をご覧になるか、議会事務局にある会議録を閲覧ください。



河野 諭議員

Q 風力発電は前向きに考えるべき

A 特別委員会の方向も見ながら検討



企業と住民が winwin の石巻市の風力発電

河野

現在、風力発電事業をしている自治体、事業者を確認を取りました。分かったことは、風力と民家や牛舎が1km以上離れていたら、騒音等の問題がないことです。また実際に、石巻市の風力発電を見て、住民の話を聞いて

たところ何も問題がなく、逆に風力発電ができて、支援をして頂いて助かっているとの事です。よって、風力発電事業は賛成の立場で質問をします。風力発電事業が始まった場合、町に1基あたり固定資産税はいくら入ってくるのか。

町長

1基3億円とした場合、事業期間20年で約2,500万円の税収が見込まれます。

河野

事業が始まった場合、町には固定資産税の他に毎年事業者が寄附をしてくれます。この財源を子育て支援や、高齢者等々

クシー利用助成事業の範囲の拡大などに活用する考えはないのか。

遠藤 税務課長

寄附に際して「福祉と

健康づくりを支援する事業」を選択いただいた場合には、充当することは可能です。

河野

風力発電事業は、町民

町長

今のところは、賛成ありきでもないし、反対ありきでもない。議会の特別委員会の方向も見ながら検討していきます。

Q

範囲拡大の考えは

A 実績を分析し検討します

河野

移動手段の確保が困難な在宅の高齢者に対し、タクシー利用料金を助成する事業だが、今年の利用状況は。

町長

11月26日時点で51名に交付しており、使用枚数

は1,262枚となっています。

河野

大衡村では、身体障がい者手帳を持っている方や、要介護認定を受けている方も対象になっている。また、山口県宇部市

で7カ月以上の妊婦さんにも助成をしているが、

浅野 保健福祉課長

今年度で3年目になりますので、この実績を分析し、検討したいと考えています。

範囲拡大の考えは。

Q 5年度当初予算編成の考え方は

A 最小経費で最大効果の予算です



白井 幸吉議員

白井

コロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻、資材高騰による農業所得の減少などによって、今後の町の財政状況をどの様に捉えているか。

町長

原油価格や物価高騰で、関係経費の増加は予想されますので、余裕のある状況ではありません。

白井

令和5年度の町税の見込みを伺います。

遠藤 税務課長

現状を踏まえ、前年度と同額を見込んでいます。

白井

令和5年度予算編成の基本的な考え方は。

鶴谷 総務課長

事業の必要性や有効性を見直す機会と捉え、前例にとらわれない予算編成を引き続き行います。

なお、町長選挙を控え、政策的経費を抑えた骨格予算となります。

白井

行政改革大綱、決算審査の附帯意見も含め、予算にどう反映する考えか。

鶴谷 総務課長

「選択と集中」の考えのもとで、限られた財源を効率よく配分、執行する「最小経費で最大効果」を行うことと、緊急性・必要性も含めて、予算編成を行います。

白井

町民を犠牲にする施設で、歳入を確保する様な考えであつてはならないと思うのだが。

町長

全くそのとおりでございます。

Q

コロナ禍でのイベント再開は

A

感染状況を踏まえ協議します

白井

コロナ禍での事業中止の判断基準は。

町長

町として準備も踏まえ、検討を行うと共に、感染状況と国・県から示される基準に沿って、町民の安全を第一に判断をしました。

白井

他自治体ではイベントを再開している。各行事にイベントを再開するための検討は行ったのか。

町長

開催時期や対象者、飲食提供の有無などを考慮し、検討を行っています。

白井

町民の安全を第一に考えなければならぬが、イベント再開をするための判断は。

町長

感染状況や国・県の要請にもよりますが、関係団体と協議のうえ、検討して参ります。



4年前のかつぱのふるさとまつり



大内 直子議員

Q 八森山で工事、災害誘発では A いろいろ受け止めて判断する

大内

八森山風力発電計画の、風車の搬入路に当たる「青野岳山線」で土砂崩れがあったのはいつですか。

町長

平成29年9月の豪雨によって被災しました。

大内

土砂崩れの復旧工事の費用の総額は、また現在青野岳山線の土砂崩れは、何か所ですか。

山田産業振興課長

事業費は2855万8200円。青野岳山線の災害箇所は、現在、2か所を確認しております。

大内

土砂崩れが多い地域に風力発電を計画することについて、どう思いますか。

町長

搬入路として整備をし

てもらえば、プラスの面があるかもしれない。

大内

大槻憲四郎東北大学名誉教授によれば、この地域一帯が「地滑りの巣」です。「長さ70m近くの風車の羽根」を運ぶために、切り土盛り土で土木工事を行うことが、地すべり活動を刺激しかねない。

やくらい裏の工事の例からすると、小栗山・平沢地区の山林を、31町歩、根こそぎとって、表土を削って工事することになる。

そういうものを全部クリアしなければだめ、ということにはなる。

町長

風車はそういうことで止められないと思う。健康被害の話は聞いておらず、たぶん問題はないと思う。

大内

青野岳山線、たった100mなおすのに2800万円かかった。何のプラスにもならないお金。風力発電で31町歩も工事すれば、あちこち

で土砂崩れが起き、固定資産税も寄附金も吹っ飛ぶのではないか。

町長

災害を必ず引き起こす状況はだめ。もしやるとすれば、災害が起きないように、業者と話し合いをする。

大内

風車の影響で耳鳴り、頭痛、不眠などの症状が出ている人は、せめて夜寝る時だけでも風車を止めてほしいと訴えている。

町長

国でも県でも、森林を切り開いて進める再エネはだめなんじゃないかという問題意識がある。色麻町でも「色麻町国土利用計画」に基づき、再工

大内

ネによる森林開発の影響、災害のリスクの検討を指示したか。

町長

条例を作った。

大内

条例を作っただけでは、何も動かない。

再エネと名前がつけば何でもいという単純な発想で町の行く末を決めては、道を誤る。再エネを進めるべきなのは、共

町長

議会の特別委員会をはじめ、いろいろ知識を受け止めて、判断したい。

百年先まで見通し、町のあり方を考え判断するのが、首長の役目ではないか。



切り開かれた山林

Q 学童保育の受入・延長時間の見直しは

A 見直す考えはありません



福田 弘議員

福田

学童保育の利用希望者に待機児童が毎年のように出ている。特に5・6年生の待機児童が目立つ。

夏休みなど長期休業時の利用児童に限り、色麻学園の集会室などを活用すれば、待機児童を解消することは可能ではないか。

町長

待機児童はいないものと認識しており、色麻学園の活用は考えておりません。

福田

年度当初は待機児童であつても、年度内には利用できる状況になるのか。

町長

年度途中で利用できる状況になつても、その時点で利用を断られているのが現状です。色麻学園の活用は考えておりません。

福田

保護者の方々の勤務地は、町内だけではなく遠隔地のケースもあります。学童保育の利用時間は延長時間を含め午後6時30分までとなっているが、保護者のニーズを考えると、他市町のように午後7時頃まで延長する考えはないか。

また、延長時間の保育料が色麻町は1日200円となっている。

大崎市と美里町は利用時間が午後7時まで基本料金に含まれていて、延長時間の規定がない。

加美町も延長時間の保育料を月額1,000円と定めている。

近隣自治体のように改める考えはないか。

町長

考えておりません。

Q

学童保育減免対象者の拡大が必要

A

その他の規定で対応できます

福田

学童保育利用料の減免対象は生活保護世帯、災害を受けた世帯、その他町長が必要と認める世帯となっている。一人親世帯で就学援助を受けている世帯も利用しているのので、そのような世帯にも減免を拡大する必要があるのでないか。

町長

減免が必要な場合は、その他町長が必要と認める事項の規定で対応できると考えており、見直す考えはありません。



学童保育施設

委員会活動 Report

レポート



産業民生常任委員会

委員長 天野秀実

1、調査期日

令和4年11月1日～2日

2、調査場所

(1) 横浜市みなとみらい地区

(2) 経済産業省

(3) 衆議院第二議員会館

3、調査事項

(1) 横浜市風力発電（ハマウイング）

この発電所は、建設費約5億円で平成19年3月から稼働し、年間約210万kwを発電している。その財源は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構からの補助金45%と、市債（住民参加型市場公募債）55%で構成。平成28年度に償還は完了した。

(2) 経済産業省

国が進めているエネルギー政策の将来と課題について、率直な意見交換を行った。

(3) 衆議院第二議員会館

水田活用の直接支払交付金について、地域の実情を踏まえた制度設計の見直しを求め、県選出の5名の国

会議員と、率直な意見交換を行った。

4、まとめ

SDGs、あるいは再生可能エネルギー推進には、委員全員が賛成している。環境NGOは、最も環境対策に消極的な国として、2年連続で日本を認定した。ハマウイング1基でCO₂削減効果は杉約10万本に匹敵する説明があり、施設の真下でも、全く音は聞こえなかった。町当局には、この問題を議会まかせにせず、町民に対し、冷静かつ正確な判断ができる情報を発信する必要がある。

水田活用作付金については、変更は難しいとの回答であった。



ハマウイングの視察

議会広報常任委員会

委員長 山田康雄

1、調査研修期日

(1) 令和4年11月15日（火）

県町村議会議長会主催による議会広報研究会

(2) 令和4年11月16日（水）

埼玉県小川町議会広報発行特別委員会での調査研修

2、調査研修内容

(1) 議会広報研究会では、「住民に読まれ・伝わり、議会の見える化へ」と題しての研修であった。

(2) 議会だより発行の意義と目的は、開かれた議会、民意の反映、自治体に関する判断材料の提供などが挙げられる。

(3) 住民と議会との関係構築については、議事公開での説明責任と関係性の強化、議会の分かりやすさが挙げられる。

(4) 小川町議会は、町村議会広報表彰審査会で優秀賞を受賞している町で、広報作成の研修のため、事前に質問事項を提出の上、調査研修を行った。

(5) ① 早期に発刊するためには、議会前

に広報委員会を開き、レイアウトや写真などの担当者を、早期に決めることである。

(2) 町民の顔写真やコメントを多く掲載する場合は注意点は、丁寧な説明と町民の思いに添って掲載することである。

(3) 個性豊かなコメントの発想については、掲載された事案のストーリーが分かる様に心がけているとすることである。

(4) 質疑応答は、町の姿勢が分かるよう、質問より答弁を多く掲載している。

3、調査のまとめ

議会だよりの意義として、住民参加の促進と議事公開による説明責任が、大きな目的と視点だと考えます。

「議会だより」が「議員だより」とならないように、併せて、議会広報紙としての目的に添った企画編集や読みやすさを念頭に、発刊に努めます。

風の人 土の人

まちは、他所（よそ）から来た
“風の人”と、地元生まれ育った
“土の人”で成り立ち、まちの風土
が作られていく



宿地区
太田 幸啓さん

おおた ゆきひろ
1987年生まれ
仙台市若林区出身
宿地区在住

色麻町で暮らして

初めての農業・ 初めてのリンゴづくり

色麻町、地域おこし協
力隊・農業支援員の太田
です。現在は南山果樹園
で、高橋光明さん、早坂
康雄さんの両名にご指導
をいただきながらリンゴ
の栽培を行っています。
今まで農業に携わる機会
がなく、リンゴの栽培に
ついては何の知識もない
状態で色麻町に来た私で
すが、先輩農家の方々は
皆優しく指導してくださ
り、毎日充実した気持ち

で作業を進められていま
す。

日々の楽しみ

私の出身は仙台市です
が、父親の実家が仙北に
あることや親戚、友人が
古川・鹿島台周辺などに
多いこともあり、色麻町
は個人的に身近なところ
と感じていました。実際
に住み始めて半年となり
ますが、自然が多く、非
常に住みやすいところだ
と感じています。私は
ジョギングが趣味で、よ
く町内を走っています。

夏の間は日に日に成長
している野菜や田んぼの
様子を見ながら走るのが
とても楽しいです。また、
ジョギングの最中も、農
作業中の方や散歩をして
いる方々がよく声をかけ
てくださります。色麻町
では初めての協力隊とい
うこともあり、近所の
方々や、議員の方が気を
かけてくださり、非常に
温かい人が多いところだ
など感じています。

果樹農家としての 独立を目指して

今はリンゴの栽培だけ
を行っています。地域
おこし協力隊の活動終了
後は、果樹農家として独
立し、生計を立てていき

たいと考えています。そ
の為には、リンゴの栽培
方法を理解することは当
然のことですが、不作に
よるリスク分散も考慮し
なければなりません。リ
ンゴ以外の作物の育成・
栽培方法もこれから勉強
していく必要があると考
えており、最終的には南
山でナシ・モモ等も栽培
していきたいです。幸い、
南山果樹園にはそれらの
作物を育てている先輩の
方もいらっしゃるので、
来年度以降、それらの作
物についても育てること
にチャレンジしていきたい
と思います。

これからも色麻で

農業についても、色麻
町についてもまだまだ分
からないことが多く、先
輩方に迷惑をかけてしま
うことも多いですが、精
一杯仕事に取り組み、協力
隊の任務を全うした後は
色麻町で独立することが
できるよう努力していき
ますのでよろしくお願
いいたします。

次回の会議は

3月3日(金)からの予定です。

議会の様子はパソコン・スマホで、
生中継（録画）されております。

編集後記

令和5年は「癸（みずの
と）卯（う）」の年です。
卯年（うさぎ年）は十二
支中4番目に数えられます。
うさぎ年は、兎の穏やか
な様子から家内安全、子孫
繁栄、また、跳躍する姿か
ら飛躍を表すといわれてい
ます。

兎に関することわざに、
「株を守りて兎を待つ」が
あります。旧習や過去の成
功体験にこだわり、進歩が
ないことや臨機応変にある
まえないことのたとえです。
現在は急激な技術革新、
大量の情報錯綜する中、
町民皆様が、このような社
会経済の変化に十分に対応
して飛躍することを期待い
たします。

文責 貴山 田 康 雄

議会広報常任委員会

議長	中山 哲
委員	山田 康 雄
副委員長	白井 幸 吉
委員	小川 一 男
委員	工藤 昭 憲
委員	相原 和 洋
委員	今野 公 勇

